

改造概要等説明書(改造自動車審査結果通知書)

[指示事項]

- 1.本改造は車台番号 DFPT241J-25724~25726 の3台限りとする事。
- 2.けん引車は三菱 2RG-FP74HDR (第5輪 11.5トン)で検討した。
- 3.審査の際は、本紙を提示する事。
- 4.本申請は、複数台届出とする。なお、通知書の写しは交付できない。
- 5.本車両は、車軸自動昇降装置付きである。
- 6.許容限度については別紙「許容限度計算書」の計算結果とする。

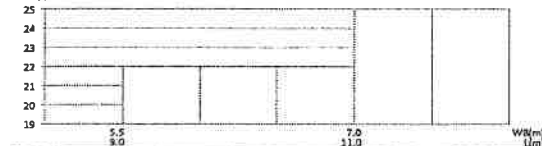
主要諸元比較表

標準車両の類別等を記載する。(0371)

項目	標準車	改造車	基準・限度	項目	標準車	改造車	基準・限度
車名	フルハーフ	フルハーフ		乗車定員人	—	—	
型式	DFPTE241J	DFPTE241J改		最大積載量 kg	22700	21200(7800)	
自動車の種別	普通	普通		車両総重量 kg	前前軸重	9360	9855(5710)
用途	貨物	貨物			前後軸重	—	—
車体の形状	セミトレーラ	バンセミトレーラ			後前軸重	9465	9475
燃料の種類	—	—			後後軸重	9465	9470(9690)
原動機型式	—	—			計	28290	28800(15400)
総排気量(L)又は定格出力(kW)	—	—			最大安定傾斜角度°	左 48	※ 43
長さ m	12.745 (11.950)	12.950 (11.990)	≦13m	右 48	※ 43	—	
幅 m	2.490	2.495	≦2.5m	タイヤ	前前軸	—	(— kg)
高さ m	2.910	3.745	≦3.8m	前後軸	—	—	(— kg)
軸距 m	7.940+1.360=9.300	8.130+1.360=9.490		後前軸	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)
輪距 m	前軸	—	—	後後軸	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)
	後軸	1.830	1.830				
荷台の内側の寸法	長さ m	12.515	12.610	前輪荷重割合	空車	—	—
	幅 m	2.380	2.410	積車	—	—	≧18,20%
	高さ m	0.780	2.325	リヤ・オーバーハングm	2.605	2.430	≦1/2,11/20,2/3 (6.326 m)
車両重量 kg	前前軸重	1460	2120[2510]	荷台オフセットm	3.000	3.215(3.895)	
	前後軸重	—	—	最小回転半径 m	—	※ 10.6(11)	≦12m
	後前軸重	2070	2740				
	後後軸重	2060	2740[5090]				
計	5590	7600					

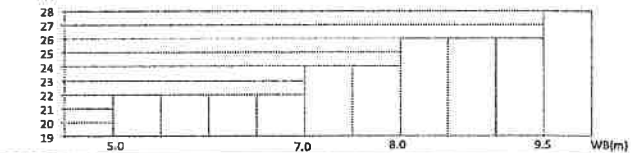
車両総重量・制重等の基準

セミトレーラ以外の車両総重量



GVWR(k)

セミトレーラの車両総重量



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	— kg ≦ 18t	— kg ≦ 20t	18945 kg ≦ 19t

能力強度等検討書

制動能力	踏力 - N - km/h = m/s ²		車軸強度	
	空気圧 - kPa		σ_b / σ	σ_v / σ
推進軸	回転数 Nc/Np	/ = — ≧ 1.3	操縦装置強度	σ_b / σ / = — ≧ 1.6
強度	σ_b / τ	/ = — ≧ 1.6	緩衝装置強度	σ_b / σ × / × = × ≧ 1.6
車枠強度	σ_b / σ	570 / 244.2 = 2.33 ≧ 1.6	制動装置強度	σ_b / σ / = — ≧ 1.6
	σ_v / σ	440 / 244.2 = 1.80 ≧ 1.3	連結装置強度	σ_b / σ / = — ≧ 1.6

- 注1:能力検討欄は、該当しないものは—、省略したものは×を記入すること。
 注2:指示事項欄又は能力強度等検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。
 注3:現車審査の際は、通知書及び改造部分詳細図等の添付資料を提示すること。(9.(1)関係)
 注4:※印は、三菱 2RG-FP74HDR 型トラクタと連結時の計算値を示す。
 注5:長さ欄()内の数値は、連結装置の中心(キングピン位置)から車両後端までの水平距離を示す。

フルハーブ DFPT E241J 改型セミトレーラ 外觀図

